

ボランティア活動報告書

グループ (

ナチュラル

)

活 動 日 時	2025年10月30日
活 動 場 所	阪神シニアカレッジ近くの武庫川右岸河川敷
出 席 メ ン バ ー	10名（ひと・まち創造講座15期生）
参 加 人 数	8名
活 動 内 容	「ナチュラル」は、2024年に同じ場所で清掃活動を行った。楽しく貴重な体験の味を忘れがたく、このほど再結成した。最初の活動の当日は、暖かく動きやすい晴天に恵まれ、阪神シニアカレッジ近くの武庫川右岸河川敷で1時間弱、ゴミを清掃した。 右岸は左岸に比べ、ゴミの量が少なく、大型ゴミがないことは、経験上分かっていた。けれども、 ・コンクリートと土の間に隠された煙草の吸殻 ・湯気が立ちそうな犬の糞 ・夏の名残りの花火セット など、折々の問題点がない訳ではない。人の目でチェックし、手を入れることにより、さらにクリーンな状態への改善、市民の憩いの場の維持につながっていく。
感 想	清掃活動を終えた後は、いつも清々しい気分になる。適度なウォーキングとなり、健康にも良い。散策する人も気分が良いのか、集合写真のシャッター押しを頼むと、快く引き受けてもらうのが常だ。 ちょうど1年前、阪神シニアカレッジのフィールドワーク授業で河川敷の植物を教えてもらっていた。ザクロを味わったことを思い出し、自然の恵みを改めて実感することができた。 活動後の懇親会では、久々に顔を合わせた同期生と交歓。有意義な一日を過ごすことができた。次回は12月4日の実施を予定している。



武庫川河川敷の残念なゴミ (2025.10.30)



「収穫」を囲んで



全員記念撮影。見知らぬ通りすがりの人の親切に感謝

武庫川河川敷の秋。生物の営みに力をもろう



- ①ザクロの実を味わう
- ②花の名前をスマホで調べる
- ③カレッジ近くのハナミズキの実



(左)カリンの木の下にて

(右上から)

花壇に植えられたポータチュラカの蜜を吸うミツバチ

対岸で悠々と羽を休める白サギ

ブラシノキに見入る